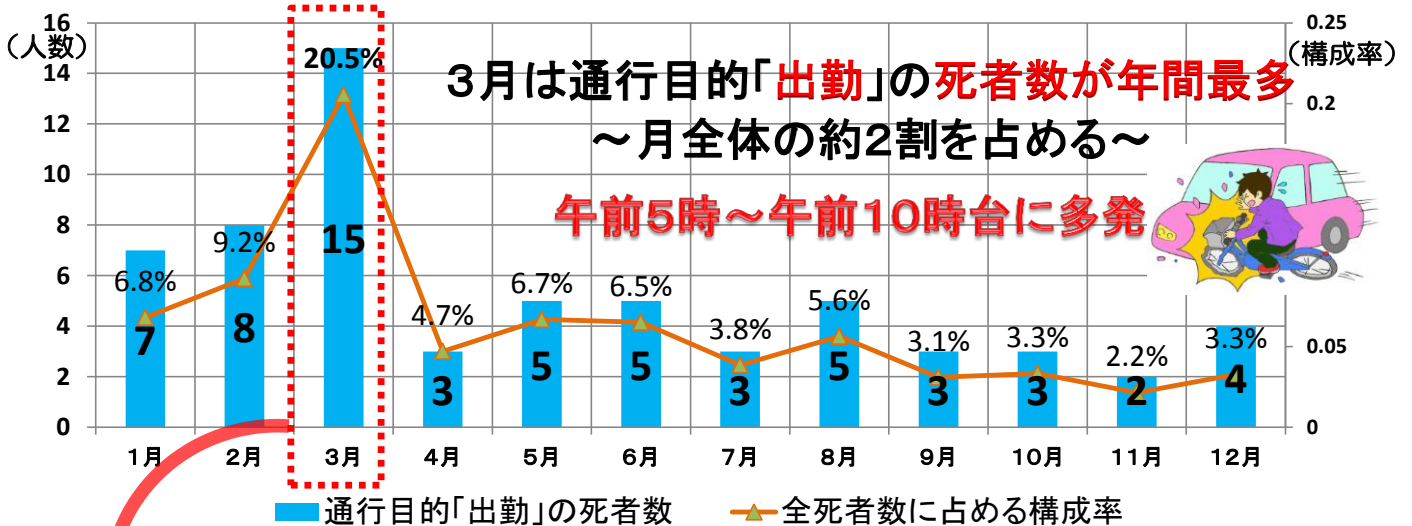


# 交通事故防止のPOINT

働き盛りの世代 出勤途中に多数死亡

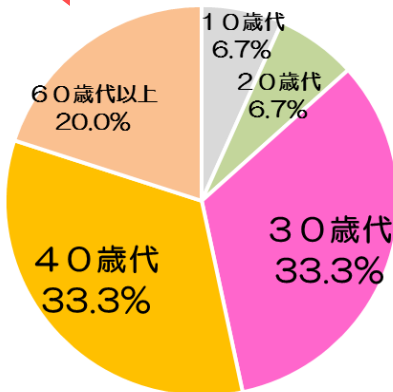
# 3月

〈 過去5年 通行目的「出勤」の月別死者数 〉



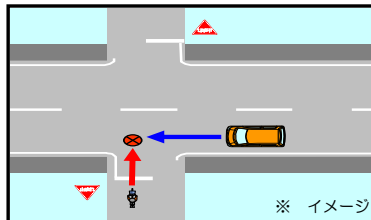
※ 過去5年間（H25～H29）に発生した交通死亡事故を分析した結果です。

〈死者の年齢層(3月)〉



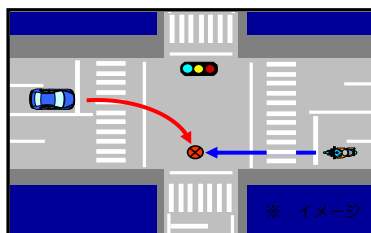
約7割が30歳、40歳代

## 交差点で多発！ 主な事故類型は？



### 出合頭事故（主に自転車）

過去5年の死亡事故では、自転車死者のうち、8割以上に自転車側に法令違反がありました。最も多いのは一時不停止、次いで信号無視です。基本的な交通ルールを遵守することで、事故のリスクが減少します。



### 右折直進の事故（主に二輪車）

過去5年の死亡事故では、自動二輪車の事故時の走行速度は、四輪車より速い傾向が認められます。直進する際は、右折車両の有無にも配慮した速度調整をお願いします。

年度末の3月は、午前5時から午前10時台にかけて、出勤や業務目的の通行車両が関与する死亡事故が多発しています。特に交差点において、一時不停止や信号無視、横断歩行者妨害等の違反を伴う死亡事故が多いことから、県警察では指導取締り活動を強化します。

各事業所におかれましても、安全運転管理者等の方々を中心となって、通勤時等の事故防止について注意喚起をお願いします。

